



2022年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2022年1月28日

上場会社名 株式会社 植松商会

上場取引所 東

コード番号 9914

URL <http://www.uem-net.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 植松 誠一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長

(氏名) 阿部 智

(TEL) 022(232)5171

四半期報告書提出予定日 2022年1月31日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第3四半期の業績 (2021年3月21日~2021年12月20日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第3四半期	4,624	26.1	19	—	77	—	47	—
2021年3月期第3四半期	3,666	△26.9	△66	—	△32	—	△36	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第3四半期	20.84	—
2021年3月期第3四半期	△15.86	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期第3四半期	4,572	2,868	62.7	1,251.67
2021年3月期	4,471	2,869	64.2	1,255.15

(参考) 自己資本 2022年3月期第3四半期 2,868百万円 2021年3月期 2,869百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2022年3月期	—	0.00	—		
2022年3月期(予想)				20.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2022年3月期の業績予想 (2021年3月21日~2022年3月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,070	19.2	20	—	89	—	54	—	23.73

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期3Q	2,340,000株	2021年3月期	2,340,000株
② 期末自己株式数	2022年3月期3Q	48,263株	2021年3月期	53,513株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期3Q	2,289,981株	2021年3月期3Q	2,286,487株

※四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間（2021年3月21日～2021年12月20日）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染再拡大により、度重なる緊急事態宣言の発出や広い範囲で継続的にまん延防止等重点措置が適用され、行動制限や営業自粛など、経済活動に対し大きな制約となり依然として厳しい状況が続いているものの、わが国においては高いワクチン接種率を背景に新規感染者数が大きく減少したことで、足元では制限緩和による経済活動の正常化に向けた動きが進み始めました。しかしながら、新たな変異株の発生による感染再拡大の懸念や、原材料価格をはじめとした各種コストの上昇が顕在化しており、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当機械工具業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響による企業活動が制限される中で、自動車や半導体関係を始めとする製造業において輸出増加による生産が上向くなど一部の業種で回復の動きが見られ、製造業全般において生産の高度化・自動化を目的とした設備投資は底堅く推移しました。一方で半導体不足の影響に加え、部品の供給不足による自動車業界の減産の影響や、原材料価格の高騰・高止まりは大きな下振れリスクとなっており、先行きは引続き不透明な状況が続くものと考えられます。

このような状況のもと、当社は、新型コロナウイルス感染症の影響により満足な営業活動を行えない状況が長期化する中で、引き続き感染防止策や衛生管理対策を講じながら営業を継続し商品供給及びサービスの提供に努め、売上の回復を図ってまいりました。また、営業の効率化及び採算性を目的とした営業所の統合やあらゆる角度から利益の創出に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高4,624百万円（前年同期比26.1%増）となりました。利益面では、人件費の増加などによる販売費及び一般管理費の増加はあったものの、増収効果から、営業利益19百万円（前年同期は営業損失66百万円）、経常利益77百万円（前年同期は経常損失32百万円）、四半期純利益47百万円（前年同期は四半期純損失36百万円）となり、前第3四半期累計期間よりいずれも黒字転換を実現いたしました。

取扱商品別売上高の内訳は、下記のとおりです。

商 品 分 類	売 上 高	前 年 同 期 比 増 減 率
機 械	262百万円	61.3%
工 具	1,154百万円	20.3%
産 機	2,261百万円	28.1%
伝 導 機 器	483百万円	35.9%
そ の 他	462百万円	9.6%
合 計	4,624百万円	26.1%

なお、セグメントについては、当社は機械、工具及び産業機械・器具等の販売事業の単一セグメントであるため、記載しておりません。

（2）財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の資産、負債及び純資産の状況は、以下のとおりです。

（資産）

総資産は、4,572百万円となり前事業年度末に比べ、100百万円増加しました。この主な要因は、流動資産においては、現金及び預金が122百万円、受取手形及び売掛金が118百万円とそれぞれ減少しましたが、一方で、売上高の増加に伴い、電子記録債権が312百万円増加しました。有形固定資産と無形固定資産については、減価償却により10百万円の減少となりました。投資その他の資産においては、投資有価証券は時価の下落はありましたが、新規取得等により19百万円の増加となりました。

（負債）

負債合計は、1,703百万円となり前事業年度末に比べ、101百万円増加しました。この主な要因は、流動負債においては、支払手形及び買掛金が88百万円減少しましたが、一方で、電子記録債務が163百万円増加しました。固定負債においては、繰延税金負債が10百万円の減少となりました。

（純資産）

純資産は、2,868百万円となり前事業年度末に比べ、1百万円減少しました。主な要因は、利益剰余金は四半期純利益の計上47百万円と配当金の支払い11百万円により36百万円の増加となりました。自己株式につきましては、第三者割当による自己株式の処分により3百万円の減少となり、その他有価証券評価差額金が41百万円の減少となりました。

なお、当四半期会計期間末における自己資本比率は62.7%となり、前事業年度末に比べ1.5%低下しております。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年3月期の通期業績予想につきましては、2021年4月28日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日(2022年1月28日)公表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年3月20日)	当第3四半期会計期間 (2021年12月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	597,024	474,594
受取手形及び売掛金	1,664,532	1,546,416
電子記録債権	373,951	686,607
商品	255,397	281,727
その他	12,515	8,306
貸倒引当金	△460	△500
流動資産合計	2,902,961	2,997,151
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	72,066	68,716
土地	123,211	123,211
その他(純額)	15,861	10,555
有形固定資産合計	211,138	202,483
無形固定資産	8,472	7,055
投資その他の資産		
投資有価証券	1,210,213	1,229,589
その他	150,023	144,416
貸倒引当金	△10,952	△8,563
投資その他の資産合計	1,349,284	1,365,441
固定資産合計	1,568,895	1,574,980
資産合計	4,471,856	4,572,132
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	935,352	846,936
電子記録債務	407,994	571,090
未払法人税等	26,000	26,434
賞与引当金	9,700	3,500
役員賞与引当金	—	9,450
その他	85,759	115,156
流動負債合計	1,464,805	1,572,568
固定負債		
退職給付引当金	2,379	9,710
役員退職慰労引当金	57,200	61,250
繰延税金負債	60,069	49,120
その他	17,516	10,990
固定負債合計	137,165	131,071
負債合計	1,601,970	1,703,639

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年3月20日)	当第3四半期会計期間 (2021年12月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,017,550	1,017,550
資本剰余金	1,174,661	1,174,798
利益剰余金	570,334	606,632
自己株式	△36,931	△33,308
株主資本合計	2,725,615	2,765,672
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	144,271	102,820
評価・換算差額等合計	144,271	102,820
純資産合計	2,869,886	2,868,493
負債純資産合計	4,471,856	4,572,132

（2）四半期損益計算書
（第3四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期累計期間 （自 2020年3月21日 至 2020年12月20日）	当第3四半期累計期間 （自 2021年3月21日 至 2021年12月20日）
売上高	3,666,249	4,624,503
売上原価	3,144,716	3,979,100
売上総利益	521,533	645,402
販売費及び一般管理費	588,397	625,904
営業利益又は営業損失（△）	△66,864	19,497
営業外収益		
受取配当金	10,014	12,762
仕入割引	28,354	33,671
その他	4,358	14,487
営業外収益合計	42,727	60,921
営業外費用		
支払利息	668	372
支払手数料	3,876	—
為替差損	139	964
不動産賃貸費用	1,583	1,768
その他	1,803	116
営業外費用合計	8,071	3,222
経常利益又は経常損失（△）	△32,208	77,197
特別利益		
投資有価証券売却益	58,516	8,424
特別利益合計	58,516	8,424
特別損失		
投資有価証券売却損	1,061	—
減損損失	45,203	—
特別損失合計	46,265	—
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失（△）	△19,957	85,622
法人税、住民税及び事業税	8,478	33,986
法人税等調整額	7,821	3,904
法人税等合計	16,300	37,891
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△36,258	47,730

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(追加情報)

前事業年度の有価証券報告書の(追加情報)(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)に記載した新型コロナウイルスの影響や収束時期を含む仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期累計期間(自 2020年3月21日 至 2020年12月20日)及び当第3四半期累計期間(自 2021年3月21日 至 2021年12月20日)

当社は、機械、工具及び産業機械・器具等の販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。